

# 喫茶会



濃茶席点景



「風雅」

開創十五周年。そして、釈迦殿の落慶及び不動殿・庫裡の増改築竣工を記念し、その添釜として、六月十一日午前十一時より記念茶会が催された。

席主である黒田方丈は、駒沢大学茶道部OBで組織している「一服会」の会長なので、同大学茶道部講師佐々木宗清先生が濃茶席を、部員の学生達が呈茶席を受持たれた。加えて



薄茶席のひとつま

善光寺茶道教室（講師 新美昌道師）  
の社中で薄茶席を担当し、計三席が  
設けられた。

前夜の豪雨ですっかり洗い清めら  
れた浄域に朝一時のしゅう雨あり、  
正にかっこうの茶会日和。室閑にし  
て茶味清”の感を深める。来席者は、  
善光寺檀信徒、佐々木先生社中、駒沢  
大学茶道部及び友部校ほか百七十名  
に達し、各席満席で、点心には釈迦  
殿客殿が<sup>あて</sup>られた。

午後三時過ぎ、各席終了し、後片  
付け済んで各席関係者で会席。なご  
やかな雰囲気<sup>に</sup>包まれた一と時を過  
ごし、記念茶会の成功を祝すると共  
に、互いに今後の精進を誓い合った。

寄付  
 侍余末一燻筆而茶回  
 本席  
 奉山經心論  
 全剛經心論  
 宇生  
 末  
 花入 右洞主祥之 桐花口  
 古師左青心 松竹橋  
 花  
 風爐 唐銅 漆塗  
 釜 小四方 漆汁  
 水指 備前 行  
 茶杓 去々 行 銘  
 茶器 總龜山 刷毛目  
 背本朝 鉄末裁  
 蓋置  
 建水 也  
 菓子 傳慶の筆 左儀製  
 蓋 黃文 銘  
 茶壺 唐末 漆汁  
 火入 點灰 墨  
 以上

会記……濃茶席

昭和五十八年六月十一日  
 善光寺開創十五周年記念茶会  
 薄茶席  
 主 善光寺社中  
 会記  
 末 達摩 松浦英夫老師画  
 鵬雲斎御家元賛  
 直心是道場  
 花 時のもの  
 花入 籠  
 香合 今 宗廣造  
 釜 肩衝 譽鉄造  
 風炉 土風炉 月輪青造  
 水指 青磁平 帰山造  
 杉長板 置  
 薄器 桑堂 宗平造  
 茶杓 總持寺御師作  
 銘清流  
 茶碗 楽 鈍翁手造  
 銘火耶  
 替 竹の絵 奈吉造  
 蓋置 柴陽花 半七造  
 建水 唐銅糸目  
 菓子 青梅 鶴屋博榮  
 器 籠 孝一造  
 以上

会記……薄茶席